

# JSS 関東甲信越 第18回地方会のお知らせ

主催 JSS 関東甲信越地方会・一般社団法人 日本超音波検査学会  
実行委員長 宇治橋善勝（北里大学病院）

検診または健診における超音波検査は、消化器領域や泌尿器領域をはじめとして乳腺、甲状腺、頸動脈などの多岐にわたっています。超音波検査は、その性質上検者の技量によって検査精度に差を生じる検査です。特に検診に従事する検査担当者は、所見の拾い上げなどに苦慮する点も多く、さらに顧客満足度を高めることも同時に求められることとなります。今回は、検査精度の向上や検査に対する心構えについてご講演いただき、今、検診における超音波検査担当者が求められているものについて皆様と共に考えてみたいと思います。多数のご参加をお待ちしております。

テーマ：超音波検診の現状と将来～今、検診に求められるものは何か

日時：2011年9月23日（金）秋分の日 9時30分～16時30分（受付開始8時50分）

会場：東京国際フォーラム ホールC

参加費：正会員・事前登録：1,000円、正会員・当日受付：1,500円 非会員（事前登録なし）：3,000円

ご注意：\*事前登録受付期間（期間延長）：2011年9月14日（水）まで【クレジットのみ】 定員：1100名

※最新情報や申込状況は、学会ホームページ（<http://jss.org/>）でご確認ください。

\*事前登録は登録時点で入会が承認されている会員の方のみご利用が可能です。非会員や入会手続中の方はご利用いただけません。入会の手続きはお早め（1ヶ月程度）をお願いいたします。

\*空席がある場合（HPで確認可能）には当日参加を受け付けますが、受付開始は事前の方を優先させていただきます。

\*地方会参加の際には、事前登録の有無に関わらず会員証をご持参ください。

\*会場内のビデオ撮影およびデジタルカメラでの撮影は禁止といたします。

\*ホール内での飲食は禁止となっております。

\*本会は日本超音波医学会認定の超音波検査士資格更新制度における5単位が取得できます。一般演題発表者は参加単位の他に発表5単位が加算されます。



## 東京国際フォーラム ホールC

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-5-1

TEL: 03-5221-9000

□電車利用（こちらがオススメです）

JR線

・有楽町駅より徒歩1分

・東京駅より徒歩5分

（京葉線東京駅とB1F地下コンコースにて連絡）

地下鉄

・有楽町線：有楽町駅とB1F地下コンコースにて連絡

・日比谷線：銀座駅もしくは日比谷駅より徒歩5分

・丸の内線：銀座駅より徒歩5分

・銀座線：銀座駅より徒歩7分

・三田線：日比谷駅より徒歩5分

□乗用車利用

※施設地下駐車場がございます。駐車料金は個人精算となり、地方会参加での割引等はございませんので、ご了承ください。

連絡先：〒259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋143 東海大学医学部附属病院 生理検査 白石周一

TEL: 0463-93-1121 内線 6247（平日の16時以降）

E-mail: [shiraishi@mail.jss.org](mailto:shiraishi@mail.jss.org)（できるだけE-mailでお願いします）

JSS 関東甲信越 第 18 回地方会 プログラム

時 間	内 容
8:50～9:25	受 付
9:25～9:30	開会挨拶・オリエンテーション
9:30～10:30	<p>第Ⅰ部 超音波けんしんの心構え～受診者のご意見から考えられること</p> <p>講 師：前田 純子(東京海上日動メディカルサービス審査課)</p> <p>司 会：村上 和広(エムエスエム代表)</p> <p>受診者のご意見などから、けんしんにおける接遇やコミュニケーションマナーの基本などを踏まえて、超音波けんしんに対する検査技師の心構えについてご講演していただきます。</p>
10:30～10:40	休 憩
10:40～11:50	<p>第Ⅱ部 超音波検診の update～肝胆膵領域を中心に</p> <p>講 師：岡庭 信司(飯田市立病院消化器内科)</p> <p>司 会：丸山 憲一(東邦大学医療センター大森病院臨床生理機能検査部)</p> <p>検診で発見された肝胆膵領域の症例について、消化器がん検診学会の診断基準(案)に照らし合わせて超音波所見をわかりやすく解説していただきます。</p>
11:50～13:00	昼 食 ・ 休 憩
13:00～14:10	<p>第Ⅲ部 超音波検診の update～腎泌尿器領域を中心に</p> <p>講 師：桑島 章(PL東京健康管理センター)</p> <p>司 会：宇治橋善勝(北里大学病院臨床検査部)</p> <p>検診で発見された腎泌尿器領域における超音波所見とその意義について、超音波検診による癌の早期発見の成績なども踏まえてご講演していただきます。</p>
14:10～14:20	休 憩
14:20～15:20	<p>第Ⅳ部 一般演題</p> <p>座 長：渡辺 博昭(新潟厚生連村上総合病院検査科)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>ドック時心臓超音波検査にて巨大心膜嚢胞を疑った1例 草薙 千晶(北里大学健康管理センター)</li> <li>上腹部USにて要精査になった膵臓所見の他検査との比較検討 瀧田 通(相澤病院健康センター)</li> <li>人間ドックにて発見された胃粘膜下腫瘍 佐藤 尚美(JA 神奈川県厚生連健康管理センターあつぎ)</li> <li>乳がん検診における確定診断と問題点 平山 現生(江戸川区医師会医療検査センター)</li> <li>検査所要時間と有所見率からみた初心者の成長過程分析 下地 勤子(海上ビル診療所)</li> </ol>
15:20～15:30	休 憩
15:30～16:30	<p>第Ⅴ部 超音波による乳がん検診の現状～検査精度向上にむけて</p> <p>講 師：小柳 敬子(新潟県労働衛生医学協会新潟ブレスト検診センター)</p> <p>司 会：杉田 清香(海上ビル診療所医療部臨床検査科)</p> <p>乳房超音波検診の検査精度向上にむけて、乳房スクリーニングにおける要精査基準などについてわかりやすくご講演していただきます。</p>